



平成24年11月2日

各 位

上場会社名 ミナトエレクトロニクス株式会社
代表者 代表取締役社長 若山健彦
(コード番号 6862)
問合せ先責任者 管理部長 小野隆弘
(TEL 045-591-5611)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。
また、特別損失の計上をいたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	870	20	15	13	0.79
今回修正予想(B)	726	8	2	△8	△0.49
増減額(B-A)	△144	△12	△13	△21	
増減率(%)	△16.6	△60.0	△86.7	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	721	△113	△124	△122	△7.37

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,700	45	35	30	1.81
今回修正予想(B)	1,530	45	35	24	1.45
増減額(B-A)	△170	0	0	△6	
増減率(%)	△10.0	0.0	0.0	△20.0	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	1,411	△117	△133	△134	△8.10

修正の理由

平成25年3月期第2四半期累計期間につきましては、スマートフォン、デジタルカメラ関連企業への積極的な営業活動の結果、オートハンドラ等の売上を上げることができました。また電子機器関連企業の書込みサービス需要が増加したこと及び、中型タッチパネルつきましても、好調に売上を上げることができました。しかし大型タッチパネルにつきましては、当初予定しておりました案件の内、文教向け後付タッチパネルの伸び悩みや自動販売機メーカーでの震災の影響による導入の遅れ等により、売上高は前回予想を下回る見込みです。

営業利益、経常利益につきましては、売上高の減少により、それぞれ前回予想を下回る見込みです。

四半期純利益につきましては、保有投資有価証券の一部に時価が著しく下落し、かつ回復の見込みがあるとは認められないと判断し、特別損失として投資有価証券評価損4百万円を計上いたしましたこと等により、前回予想を大幅に下回る見込みとなりました。

平成25年3月期通期予想につきましては、売上高は大型タッチパネルの売上減少の見込みにより、前回予想を下回る見込みですが、生産工程を含む社内体制の再構築等によりコストの削減を見込んでおりますので、営業利益、経常利益の修正はいたしません。当期純利益につきましては、第2四半期累計期間に特別損失を計上いたしましたので、前回予想を修正いたします。

(注)上記の業績予想は、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上